



平成27年度

第3回 みみらんどセミナー

「聴覚障がいがある子どもへの発音指導」

- ☆ 実施日時 ☆ 平成27年 7月 2日 (木)
午前の部 (11:15~12:30) 対象: 保護者
午後の部 (15:00~16:30) 対象: 教育・保健等関係者

- ☆ テーマ ☆ 「聴覚障がいがある子どもへの発音指導」

- ☆ 講師 ☆ 筑波大学附属聴覚特別支援学校
幼稚部 桑原 美和子先生



発音のためには、「息」「声」「顎・唇・舌の動き」を調整する力が必要です。

「発音につながる生活習慣」

- 舌・唇・顎をよく動かして食べましょう。
- 唇をきちんと閉じてぶくぶくうがいをしましょう。
- ガラガラうがいをしましょう。
→カ行、ガ行の発音につながります。
- 唇を閉じて鼻をかみましょう。

「日常生活でできること」

- 熱い飲み物に息をかけて冷ましてみましょう。
- ガラス窓や鏡に息をかけて曇らせてみましょう。
- 寒いときに手に息をかけて暖めてみましょう。
- 体を動かして元気に遊びましょう。
- 麺類をすすって食べてみましょう。
- 体操・まねっこ遊び、リズム遊びをしましょう。
- ビーズ通しなど指を使った遊びをしてみましょう。

発音指導に近道はありません。定着には時間がかかりますが、継続した指導を行っていくことが大切です。

取り立てた指導の際には、単音に終わらず単語での指導まで行うことや、習得した音を会話で使う習慣を育てることが大切です。



